

**PLEASURE FEELING BATH**  
**泡風呂**

**極楽の湯**

経済パブルと湯のパブル。同じ泡なら、入らなきゃ損ソフ……。というワケで、景気に関係なく元気になる湯を用意しました。湯の泡の動きが心地好いバイブレーションとなつて、アツ極楽極楽……。

**HI-TENSION FEELING BATH**  
**高温湯**

**気合いの湯**

今日はテンションあげて、自分自身にカツを入れたい……。そんな人には最適な湯です。高めの温度で気合いを入れれば、心身ともにガッツが満ち溢れてきます。あなたも燃えるヒーローになれること間違いありません。

▲各湯船には名前がつけられており、ユニークな説明文は必見です

ゆとらぎ館には、町内外からたくさんの方の利用があります。特に、大型連休になると、駐車場にはレンタカーやキャンピングカーが停まっているのが目立ちます。道外からの利用者は、インターネットでさまざまな温泉を調べてきており、「ゆとらぎ館は湯質と温度が丁度良く、ぬくもりがあつて特に良い！」とありがたいお言葉をいただくこともあります。町外の利用者に「また来ます！」と言われた時には、すごくやりがいを感じます。

**問3. 温泉での業務を通じて、印象深いエピソードは何ですか？**

年末年始には、就職や進学等で町外に引っ越したお子さんやお孫さんが帰省し、親せき一同でゆとらぎ館へいらつしやいます。祖父母からお孫さんまでが「良いお湯だったね」と語り合っているのを見ると、私も嬉しく思います。ゆとらぎ館から帰られる時は「ありがとございますでした！」と笑顔で声をかけてくれる家族が多く、「こちらこそありがとございます」と、私も心の底から感謝の気持ちでいっぱいになります。

帰省した家族の団らんの場となつて、本心に嬉しく感じています。



▲自然と一体になることのできる露天風呂



▲老若男女問わず愛されている低温湯

私は「お客様が入浴する」だけでは満足しておらず、「体の疲れを取り、心を癒やし、笑顔で家に帰ることが出来る憩いの場」を作りたいと考えています。福島町では高齢化が進んでいます。ご年配の方が特に多くいらして、入浴後、「長年悩まされていた神経痛や足の痛みが解消された」と、嬉しそうに話しかけてくれる方もたくさんいます。利用者から笑顔で話しかけていただけると、心身を癒やせていることを実感できて嬉しいです。

今後は、利用者同士の憩いの場・交流の場としてゆとらぎ館を活用するため、現在この施設を管理している福島町まちづくり工房のもと、今まで以上に何かやらなければならぬことがあると強く感じています。

**問4. 目標や、今後取り組んでいきたいことは何ですか？**

ゆとらぎ館は、浴室が広いだけでなく、高温湯や低温湯、打たせ湯や泡風呂等といった浴槽の種類が豊富です。利用者の好みに合わせた温度の湯を提供できるだけでなく、「種類が豊富で飽きない」と、利用者に大変好評です。

また、露天風呂と堀には、ゆとらぎ館の竣工を記念して青森県三厩村(現・外ヶ浜町)より贈られた『三厩ひば』という特産材をふんだんに使用しており、利用者からは「木材の良い香りがして癒やされる」との声もいただいています。

さらに、ゆとらぎ館は自然に囲まれているため、湯船に浸かりながら自然の景色や音を楽しむことができます。特に、秋は紅葉が見えます。これからの時期は雪見露天風呂で、風情ある楽しみ方もできます。

町内外の利用者が訪れる、魅力あふれる『吉岡温泉ゆとらぎ館』。従業員一同、皆さんのご来館を心待ちにしています。是非一度お越しください！

**問5. 最後に、ゆとらぎ館の魅力について教えてください！**